

やまなし暮らしアンケート調査報告書

平成27年10月

山梨県知事政策局人口問題対策室

目 次

調査概要	1
1 . 住まい、家族について.....	2
問 1 : 年齢 (SA)	2
問 2 : 性別 (SA)	2
問 3 : ご職業 (SA)	3
問 4 : 現在の居住地 (SA)	4
問 5 : 出身地 (高校生まで最も長く住んだ地)(SA)	5
問 6 : ご結婚はされていますか (SA)	7
問 7 : 家族構成 (SA)	8
問 8-1 : 現在の年収 (SA)	9
問 8-2 : 移住先での最低希望年収 (SA)	10
2 . 田舎暮らし、移住について.....	11
問 9 : 田舎暮らし、移住についてはどんなお考えですか (MA)	11
問 10 : 田舎暮らし、移住についてはどんな形態をお考えですか (SA)	13
問 11 : 移住先では何をしたいとお考えですか (SA)	14
問 12 : いつごろから移住・二地域居住を始めたいとお考えですか (SA)	16
問 13 : 田舎暮らし、移住に関する情報をどのように入手していますか (MA)	17
問 14 : 移住・二地域居住を決める際、移住先の自治体が行う支援で利用したいものは何ですか (MA)	21
3 . 移住候補地および山梨県について.....	23
問 15-1 : 移住・二地域居住の候補地は決まっていますか (SA)	23
問 15-2 : 移住・二地域居住の候補地はどちらの都道府県をお考えですか (MA)	24
問 16 : 移住・二地域居住先を候補地として選んだ理由 (MA)	25
問 17 : 「やまなし暮らし支援センター」を知っていますか (SA)	27
問 18 : 「やまなし暮らし支援センター」を今後利用してみたいと思いますか (SA) ..	28
アンケート調査票	29

調査概要

調査委託先

公益財団法人山梨総合研究所

調査の目的

若年世代の移住を実現させる要件を導出するため、移住に関して検討熟度に応じたニーズを調査し、山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定のための資料を得ることを目的とする。

調査時期

アンケート期間：

ウェブモニターアンケート（楽天）	平成27年5月12日（火）～5月13日（水）
ウェブモニターアンケート（TURNS）	平成27年5月15日（金）～6月19日（金）
ふるさと回帰支援センター（郵送）	平成27年5月15日（金）～6月2日（火）
イベントアンケート（聞き取り）	平成27年5月23日（土）/6月14日（日）

調査対象

一都三県の居住者を中心に移住や二地域居住に興味のある原則として20歳代から40歳代の男女を無作為抽出（中央値＝30歳代）

合計対象者数：693人

調査方法

ウェブ、郵送、イベント配布による

回収結果（平成27年6月25日現在）

	ウェブモニター アンケート （楽天）	ウェブモニター アンケート （TURNS）	ふるさと回帰 支援センター （郵送）	イベントアンケー ト（聞き取り）
	回収数	回収数	回収数	回収数
	400	52	129 有効回収率 （10.8%）	112
合計	693			

本報告書中の記号、調査結果の数値について

（S A）…… 単一回答（Single Answer）の略。選択回答は1項目のみ。

（M A）…… 複数回答（Multi Answer）の略。

（一部回答を限定しているものもある。）

複数回答における回答率は100%を超える場合がある。

n …… 回答者数（number）をあらわす。「n = 100」は、回答者数が100人ということ。

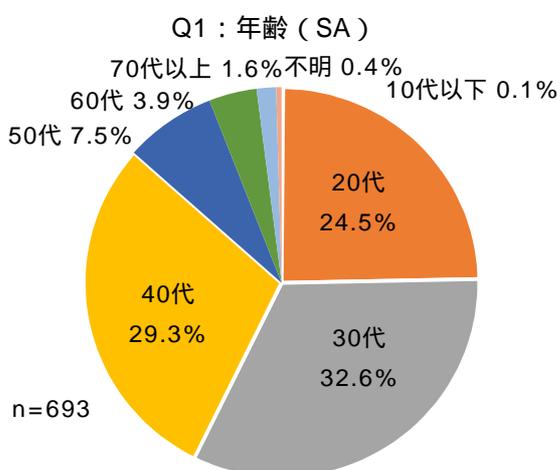
各回答項目の構成比は、小数点第二位を四捨五入しているため、各項目の合計値がグラフ等に表示されている合計値と一致しない場合もある。

やまなし暮らしアンケート 単純集計

1. 住まい、家族について

問1：年齢（SA）

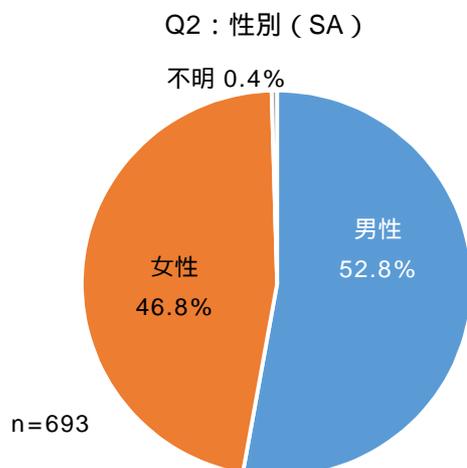
年齢は、「30代」が最も高く32.6%、次いで「40代」（29.3%）、「20代」（24.5%）と続いている。



	件	%
10代以下	1	0.1%
20代	170	24.5%
30代	226	32.6%
40代	203	29.3%
50代	52	7.5%
60代	27	3.9%
70代以上	11	1.6%
不明	3	0.4%
サンプル数	693	100.0%

問2：性別（SA）

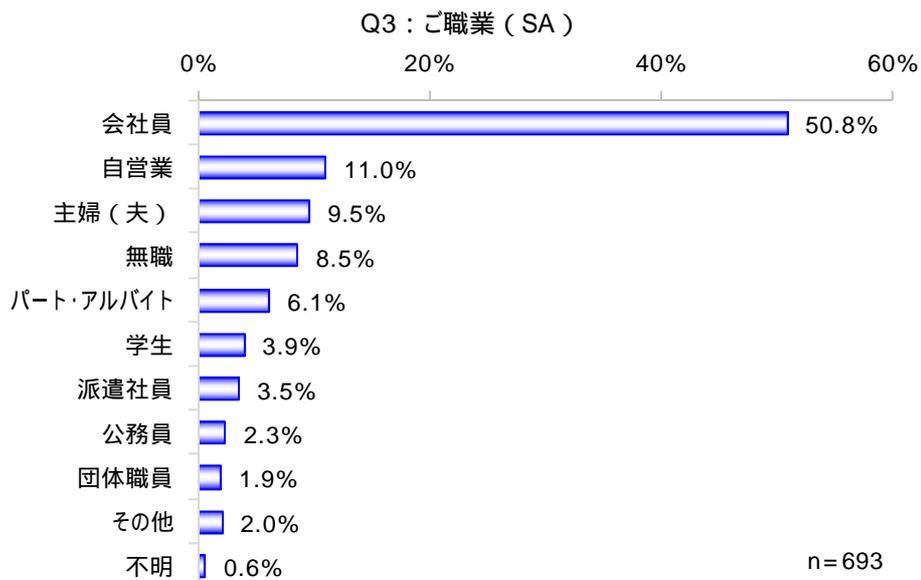
性別は、「男性」が52.8%、「女性」が46.8%であった。



	件	%
男性	366	52.8%
女性	324	46.8%
不明	3	0.4%
サンプル数	693	100.0%

問 3 : ご職業 (SA)

職業は「会社員」が最も高く 50.8%、次いで「自営業」(11.0%)、「主婦(夫)」(9.5%)と続いている。

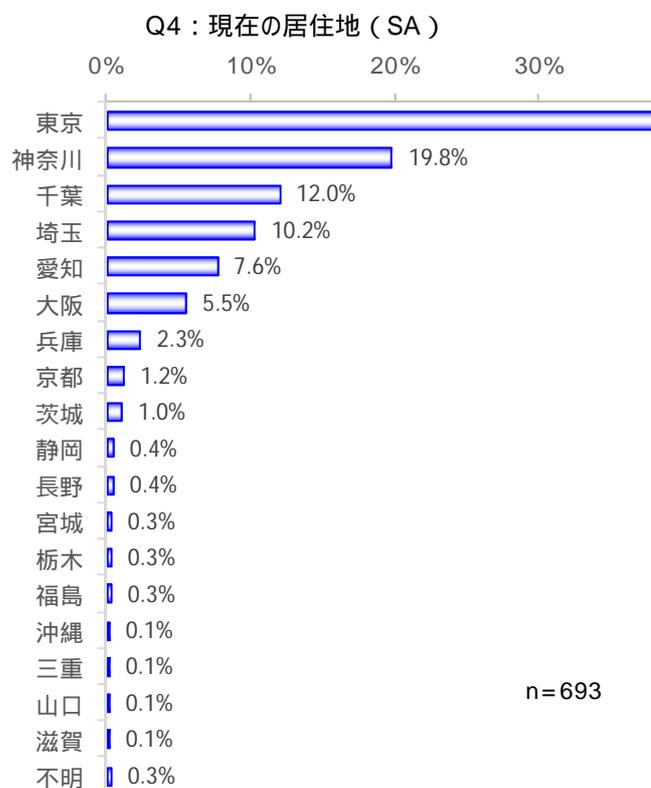


	件	%
会社員	352	50.8%
自営業	76	11.0%
主婦(夫)	66	9.5%
無職	59	8.5%
パート・アルバイト	42	6.1%
学生	27	3.9%
派遣社員	24	3.5%
公務員	16	2.3%
団体職員	13	1.9%
その他	14	2.0%
不明	4	0.6%
サンプル数	693	100.0%

その他	件数
看護師	2
育児休職中	1
家事手伝い	1
教員	1
講師	1
専門職	1
発掘作業員	1
文筆 家事手伝い	1
未記入	5
計	14

問 4 : 現在の居住地 (SA)

現在の居住地では「東京」が最も高く 37.8%、次いで「神奈川」(19.8%)、「千葉」(12.0%)と続いている。

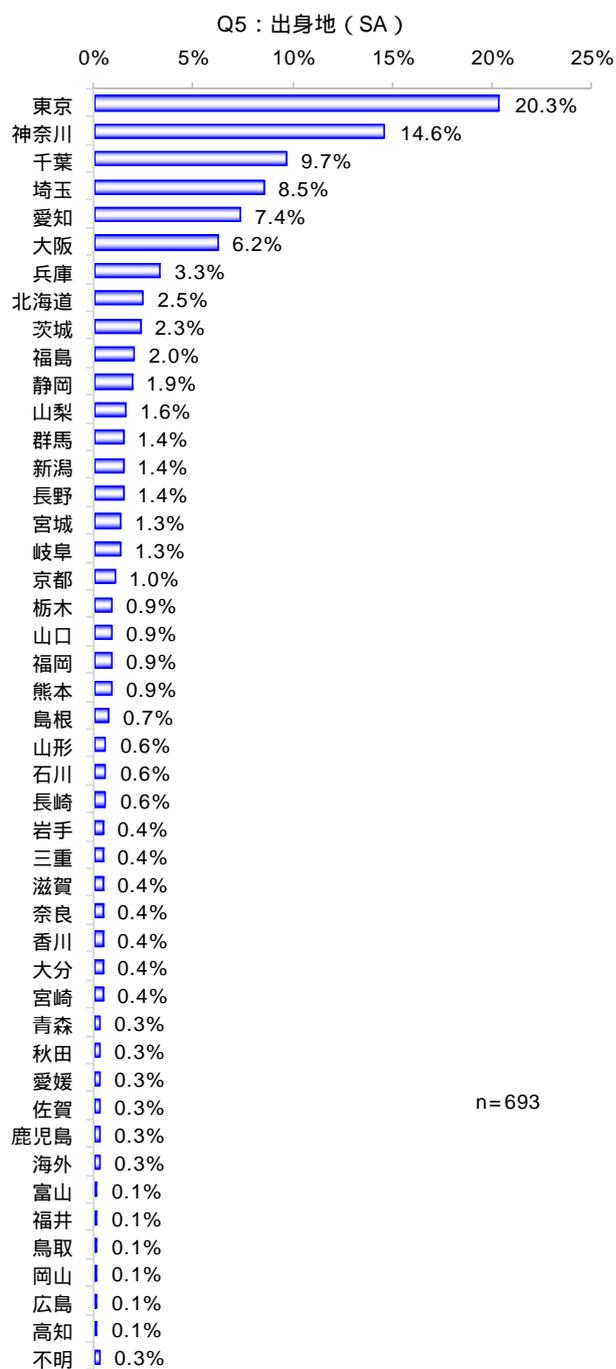


n=693

	件	%
東京	262	37.8%
神奈川	137	19.8%
千葉	83	12.0%
埼玉	71	10.2%
愛知	53	7.6%
大阪	38	5.5%
兵庫	16	2.3%
京都	8	1.2%
茨城	7	1.0%
静岡	3	0.4%
長野	3	0.4%
宮城	2	0.3%
栃木	2	0.3%
福島	2	0.3%
沖縄	1	0.1%
三重	1	0.1%
山口	1	0.1%
滋賀	1	0.1%
不明	2	0.3%
サンプル数	693	100.0%

問5：出身地（高校生まで最も長く住んだ地）（SA）

出身地は「東京」が最も高く、20.3%、次いで「神奈川」（14.6%）、「千葉」（9.7%）と続いている。



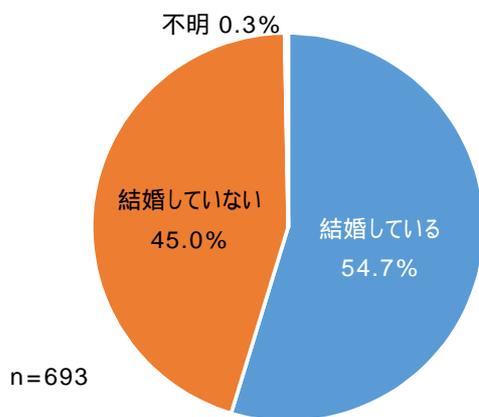
	件	%
東京	141	20.3%
神奈川	101	14.6%
千葉	67	9.7%
埼玉	59	8.5%
愛知	51	7.4%
大阪	43	6.2%
兵庫	23	3.3%
北海道	17	2.5%
茨城	16	2.3%
福島	14	2.0%
静岡	13	1.9%
山梨	11	1.6%
群馬	10	1.4%
新潟	10	1.4%
長野	10	1.4%
宮城	9	1.3%
岐阜	9	1.3%
京都	7	1.0%
栃木	6	0.9%
山口	6	0.9%
福岡	6	0.9%
熊本	6	0.9%
島根	5	0.7%

	件	%
山形	4	0.6%
石川	4	0.6%
長崎	4	0.6%
岩手	3	0.4%
三重	3	0.4%
滋賀	3	0.4%
奈良	3	0.4%
香川	3	0.4%
大分	3	0.4%
宮崎	3	0.4%
青森	2	0.3%
秋田	2	0.3%
愛媛	2	0.3%
佐賀	2	0.3%
鹿児島	2	0.3%
海外	2	0.3%
富山	1	0.1%
福井	1	0.1%
鳥取	1	0.1%
岡山	1	0.1%
広島	1	0.1%
高知	1	0.1%
不明	2	0.3%
サンプル数	693	100.0%

問 6 : ご結婚はされていますか (SA)

結婚については、「結婚している」が 54.7%、「結婚していない」が 45.0%であった。

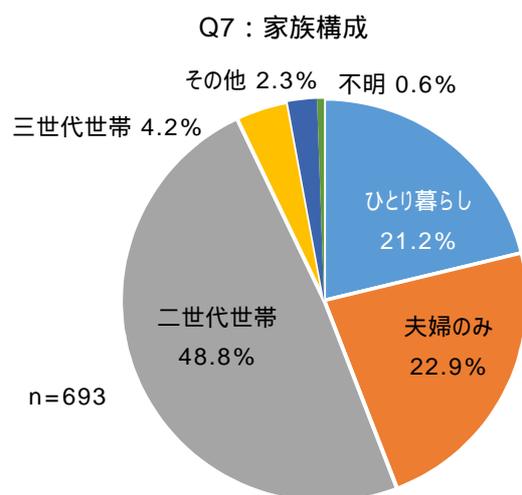
Q6 : ご結婚はされていますか (SA)



	件	%
結婚している	379	54.7%
結婚していない	312	45.0%
不明	2	0.3%
サンプル数	693	100.0%

問 7 : 家族構成 (SA)

家族構成は「二世帯世帯」が最も高く 48.8%、次いで「夫婦のみ」(22.9%)、「ひとり暮らし」(21.2%)と続いている。

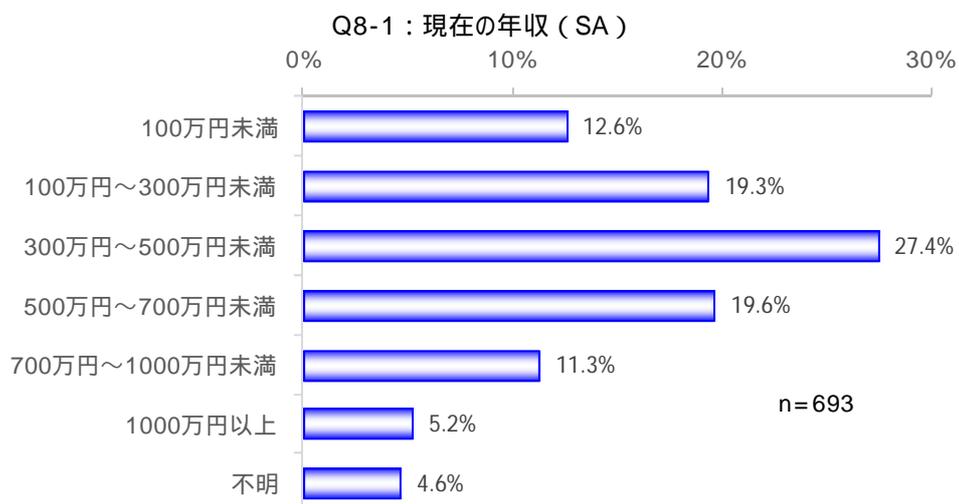


	件	%
ひとり暮らし	147	21.2%
夫婦のみ	159	22.9%
二世帯世帯	338	48.8%
三世代世帯	29	4.2%
その他	16	2.3%
不明	4	0.6%
サンプル数	693	100.0%

その他	件数
恋人と同居	5
未記入	4
ルームシェア	1
婚約者	1
実家	1
祖父	1
祖父、祖母引き取り予定	1
同居	1
恋人、連れ子	1
計	16

問 8-1：現在の年収（SA）

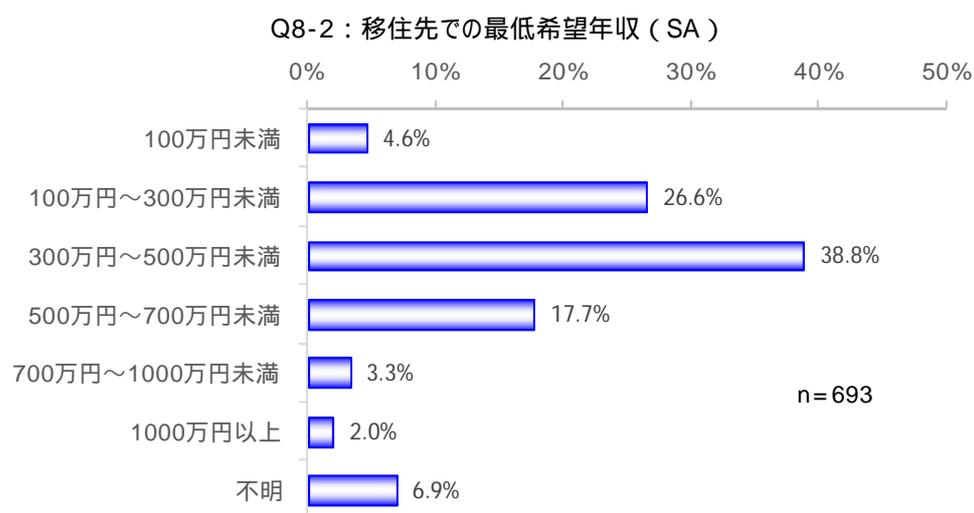
年収は「300 万円～500 万円未満」が最も高く 27.4%、次いで「500 万円～700 万円未満」（19.6%）、「100 万円～300 万円未満」（19.3%）と続いている。



	件	%
100 万円未満	87	12.6%
100 万円～300 万円未満	134	19.3%
300 万円～500 万円未満	190	27.4%
500 万円～700 万円未満	136	19.6%
700 万円～1000 万円未満	78	11.3%
1000 万円以上	36	5.2%
不明	32	4.6%
サンプル数	693	100.0%

問 8-2 : 移住先での最低希望年収 (SA)

最低希望年収は「300 万円～500 万円未満」が最も高く 38.8%、次いで「100 万円～300 万円未満」(26.6%)、「500 万円～700 万円未満」(17.7%)と続いている。

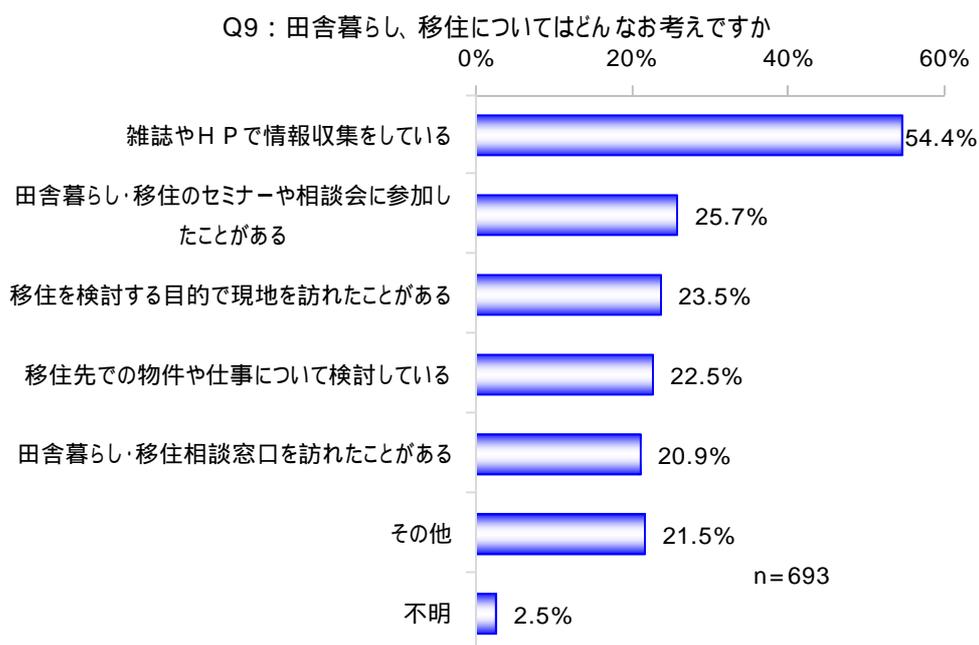


	件	%
100 万円未満	32	4.6%
100 万円～300 万円未満	184	26.6%
300 万円～500 万円未満	269	38.8%
500 万円～700 万円未満	123	17.7%
700 万円～1000 万円未満	23	3.3%
1000 万円以上	14	2.0%
不明	48	6.9%
サンプル数	693	100.0%

2. 田舎暮らし、移住について

問9：田舎暮らし、移住についてはどんなお考えですか（MA）

田舎暮らし、移住については「雑誌やHPで情報収集している」が最も高く54.4%、次いで「田舎暮らし・移住のセミナーや相談会に参加したことがある」（25.7%）、「移住を検討する目的で現地を訪れたことがある」（23.5%）と続いている。「その他」としては、「特に何もしてない」が最も多かった。



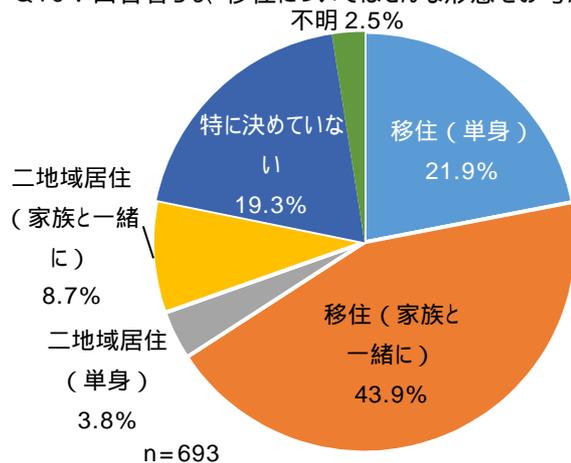
	件	%
雑誌やHPで情報収集をしている	377	54.4%
田舎暮らし・移住のセミナーや相談会に参加したことがある	178	25.7%
移住を検討する目的で現地を訪れたことがある	163	23.5%
移住先での物件や仕事について検討している	156	22.5%
田舎暮らし・移住相談窓口を訪れたことがある	145	20.9%
その他	149	21.5%
不明	17	2.5%
サンプル数	693	100.0%

その他	件数
特に何もしていない	105
テレビで情報収集	10
既に移住した	6
まだ具体的ではない	3
なんとなく考えている	2
PCで物件を見る程度	1
T Vや雑誌、知人でたまに見かけたり話したりする程度のため、具体的な行動をとっていません。	1
移住はしてみたいが、現在活動無し。	1
移住先が決定している	1
何も行動したことがない	1
気になった時に調べる程度	1
興味がある程度	1
興味のある田舎へ視察に行こうと考えている	1
現地の人と交流している	1
今は考えていないから	1
今回初めてセミナーに参加した	1
自給自足してみたい	1
実家	1
実家が田舎で帰省を検討	1
実家の近くに住みたい	1
主人の実家	1
週末疎開	1
場所を決めている	1
特別検討はしていないが、現地を訪れたことはある	1
農業、林業に興味があったので	1
旅をしながら、現地を訪れ、地域の人と話したり、民泊をしたりしています。4月は山梨に1週間ほど滞在しました。	1
未記入	2
計	149

問 10：田舎暮らし、移住についてはどんな形態をお考えですか（SA）

田舎暮らし、移住については、「移住（家族と一緒に）」が最も高く 43.9%、次いで「移住（単身）」（21.9%）、「特に決めていない」（19.3%）と続いている。

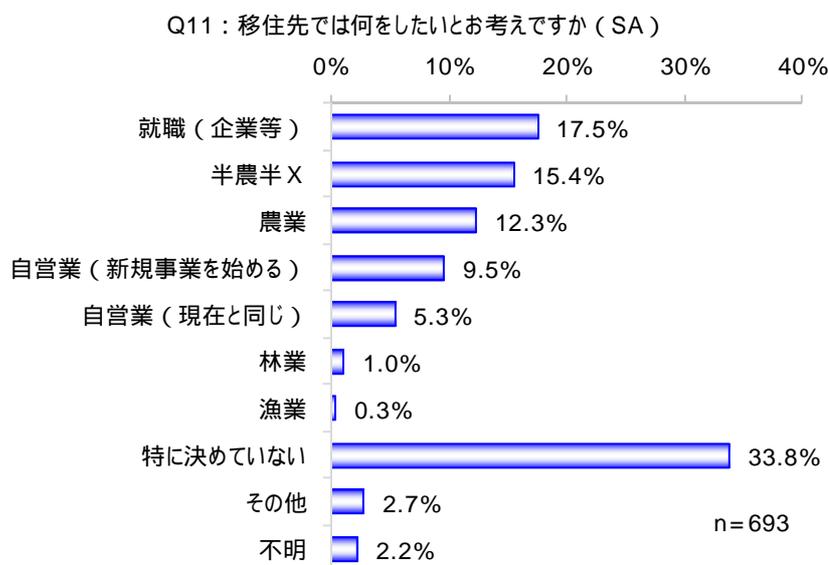
Q10：田舎暮らし、移住についてはどんな形態をお考えですか
不明 2.5%



	件	%
移住（単身）	152	21.9%
移住（家族と一緒に）	304	43.9%
二地域居住（単身）	26	3.8%
二地域居住（家族と一緒に）	60	8.7%
特に決めていない	134	19.3%
不明	17	2.5%
サンプル数	693	100.0%

問 11：移住先では何をしたいとお考えですか（SA）

移住先でしたいことをたずねたところ、「特に決めていない」が最も高く 33.8%、次いで「就職（企業等）」（17.5%）、「半農半X」（15.4%）、「農業」（12.3%）と続いている。



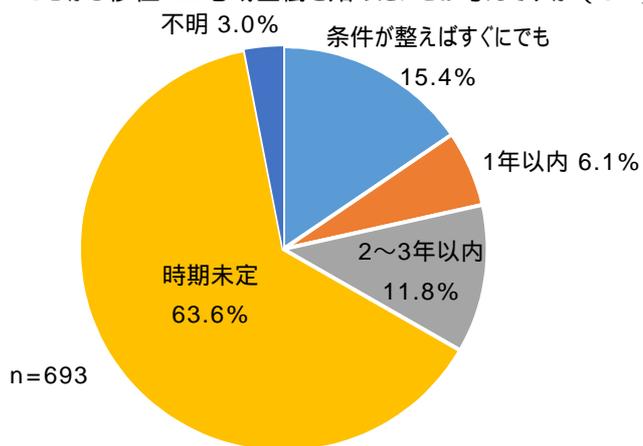
	件	%
就職（企業等）	121	17.5%
半農半X	107	15.4%
農業	85	12.3%
自営業（新規事業を始める）	66	9.5%
自営業（現在と同じ）	37	5.3%
林業	7	1.0%
漁業	2	0.3%
特に決めていない	234	33.8%
その他	19	2.7%
不明	15	2.2%
サンプル数	693	100.0%

その他	件数
無職	2
不動産収入(現在と同じ)	1
地域おこし協力隊など観光 PR に携わりたいです	1
今の暮らしで賄えない部分をそのとちでの仕事をみつけてやってゆきたいです	1
複合的にできることで収入を検討	1
貧困や独居の身守り	1
人と接する仕事	1
農業と林業	1
庭のある家でゆっくりしたい。	1
トレーダー	1
旅先への拠点	1
趣味-写真	1
検討中	1
家庭菜園	1
未記入	4
計	19

問 12 : いつごろから移住・二地域居住を始めたいとお考えですか (SA)

移住開始時期については「時期未定」が最も高く 63.6%、次いで「条件を整えばすぐにでも」(15.4%)、「2～3年以内」(11.8%)と続いている。

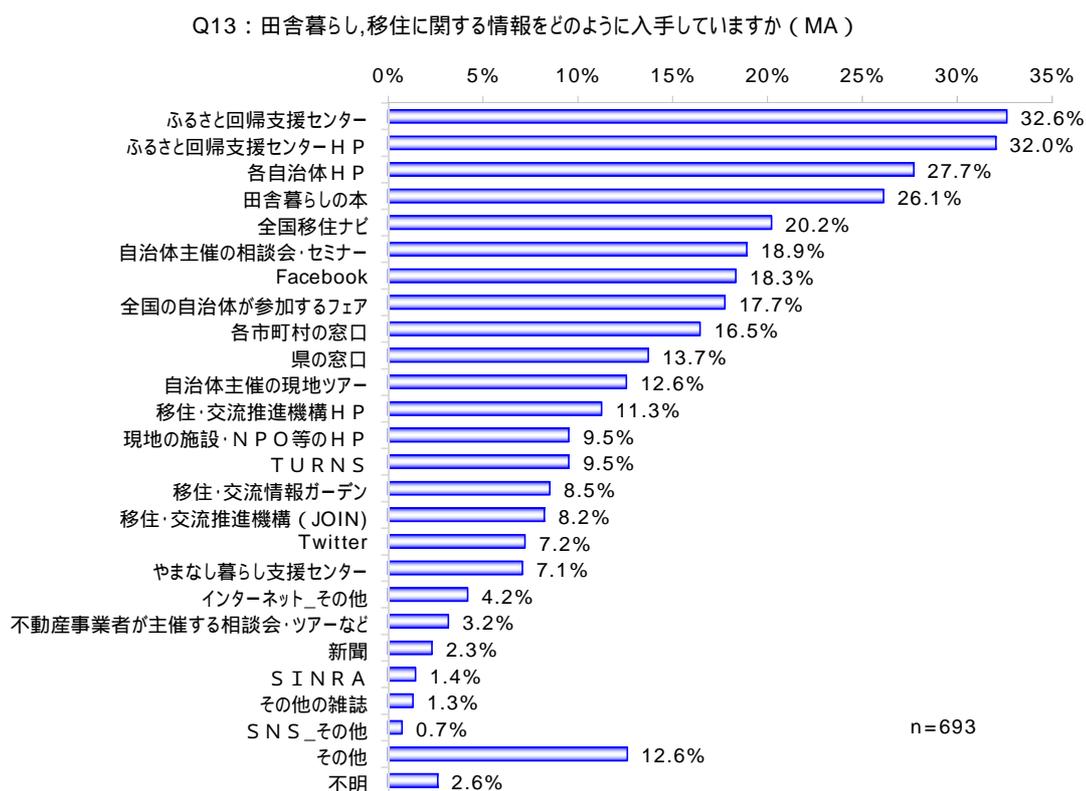
Q12 : いつごろから移住・二地域居住を始めたいとお考えですか (SA)



	件	%
条件を整えばすぐにでも	107	15.4%
1年以内	42	6.1%
2～3年以内	82	11.8%
時期未定	441	63.6%
不明	21	3.0%
サンプル数	693	100.0%

問 13：田舎暮らし、移住に関する情報をどのように入手していますか（MA）

情報の入手方法としては、「ふるさと回帰支援センター」が最も高く 32.6%、次いで「ふるさと回帰支援センターのHP（ホームページ）」（32.0%）、「各自治体のHP」（27.7%）と、専門機関の窓口から得られる情報と、専門機関や自治体が発信する情報が上位を占めている。



	件	%
ふるさと回帰支援センター	226	32.6%
ふるさと回帰支援センターHP	222	32.0%
各自治体HP	192	27.7%
田舎暮らしの本	181	26.1%
全国移住ナビ	140	20.2%
自治体主催の相談会・セミナー	131	18.9%
Facebook	127	18.3%
全国の自治体が参加するフェア	123	17.7%
各市町村の窓口	114	16.5%
県の窓口	95	13.7%
自治体主催の現地ツアー	87	12.6%
移住・交流推進機構HP	78	11.3%
現地の施設・NPO等のHP	66	9.5%
TURNS	66	9.5%
移住・交流情報ガーデン	59	8.5%
移住・交流推進機構（JOIN）	57	8.2%
Twitter	50	7.2%
やまなし暮らし支援センター	49	7.1%
インターネット_その他	29	4.2%
不動産事業者が主催する相談会・ツアーなど	22	3.2%
新聞	16	2.3%
SINRA	10	1.4%
その他の雑誌	9	1.3%
SNS_その他	5	0.7%
その他	87	12.6%
不明	18	2.6%
サンプル数	693	100.0%

Q13-16：インターネット_その他	件数
検索	4
ブログ	3
特になし	2
Yahoo	1
インターネットで移住者のコミュニティについて。地域おこし協力隊のブログなど	1
メルマガ	1
移住した友人の Blog や関係する民間の Web など	1
隠遁生活で検索	1
掲示板	1
現地の不動産屋	1
甲斐適生活 HP、ふるさと情報館 HP	1
地域の新聞ニュース等	1
不動産屋	1
友人	1
林業就業支援ナビ	1
未記入	8
計	29

Q13-19：SNS_その他	件数
Instagram	2
mixi	1
移住者のブログ	1
line	1
計	5

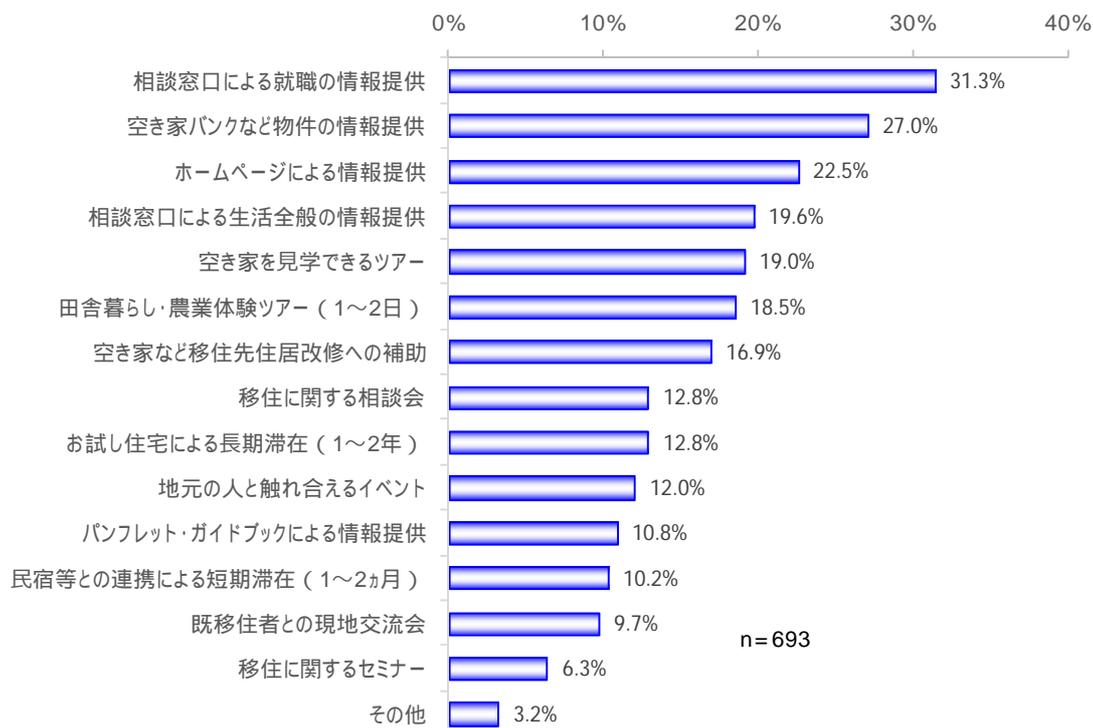
Q13-24：新聞	件数
読売新聞	4
日本経済新聞	4
朝日新聞	3
毎日新聞	1
日刊ゲンダイ	1
東京新聞	1
長野日報	1
サンプル数(無回答者含む)	16

Q13-25：その他	件数
特になし	49
テレビ	9
わからない	5
現地	2
Colocal、MUJI キャラバン、セコリ百景	1
チラシ、パンフレット	1
ふるさと情報館	1
移住系の本	1
移住者からの口こみ	1
家族	1
各地域の発行しているフリーペーパーなど	1
空き家バンク登録	1
口コミ	1
山梨暮らし支援センターからの DM 等	1
実際に暮らしている方のブログ紹介など	1
主人の実家に訪問したときに	1
知人からの話	1
地元のおばちゃん達	1
地元の組合	1
直接話を聞く、又は直接現地に出向く事で決断、決め手になりました。窓口（各市町村）での対応も重要でした	1
田舎へ住した人のブログなど	1
旅先	1
年がまだ早い	1
まだ未定	1
友人	1
未記入	1
計	87

問 14：移住・二地域居住を決める際、移住先の自治体が行う支援で利用したいものは何ですか（MA）

利用したい自治体支援では、「相談窓口による就職の情報提供」が最も高く 31.3%、「空き家バンクなど物件の情報提供」の 27.0%、「ホームページによる情報提供」の 22.5%と続いており、仕事、住居をはじめとした情報提供が多く求められている。

Q14：移住・二地域居住を決める際、移住先の自治体が行う支援で利用したいもの（MA）



	件	%
相談窓口による就職の情報提供	217	31.3%
空き家バンクなど物件の情報提供	187	27.0%
ホームページによる情報提供	156	22.5%
相談窓口による就職の生活全般の情報提供	136	19.6%
空き家を見学できるツアー	132	19.0%
田舎暮らし・農業体験ツアー（1～2日）	128	18.5%
空き家など移住先住居改修への補助	117	16.9%
移住に関する相談会	89	12.8%
お試し住宅による長期滞在（1～2年）	89	12.8%
地元の人と触れ合えるイベント	83	12.0%
パンフレット・ガイドブックによる情報提供	75	10.8%
民宿等との連携による短期滞在（1～2ヵ月）	71	10.2%
既移住者との現地交流会	67	9.7%
移住に関するセミナー	44	6.3%
その他	22	3.2%
サンプル数	693	100.0%

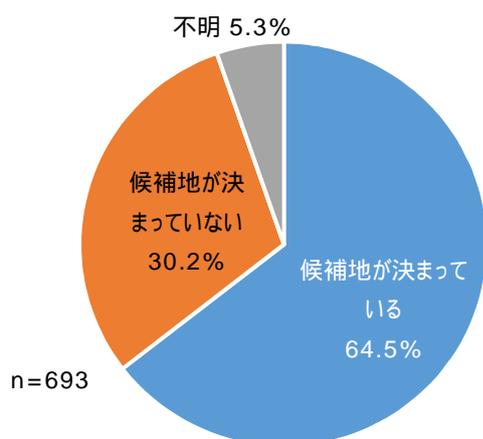
その他	件数
3～6ヵ月間の短期就労（期間工のようなイメージ）	1
移住時の生活・引越支援金	1
企業、又は事業所開設支援	1
子どもの夏季休暇を活かした、短期おためし移住	1
自身の考えのみ	1
就職、土地（建築）、（害）虫	1
東京への通勤交通費の補助	1
わからない	7
特になし	8
計	22

3. 移住候補地および山梨県について

問 15-1：移住・二地域居住の候補地は決まっていますか（SA）

移住・二地域居住の候補地については、「候補地が決まっている」が 64.5%、「候補地が決まっていない」が 30.2%であった。

Q15-1：移住・二地域居住の候補地は決まっていますか（SA）



	件	%
候補地が決まっている	447	64.5%
候補地が決まっていない	209	30.2%
不明	37	5.3%
サンプル数	693	100.0%

問 15-2：移住・二地域居住の候補地はどちらの都道府県をお考えですか（MA）

「候補地が決まっている」とした 447 人に対して、希望都道府県をたずねたところ、「山梨」が最も高く 24.2%、次いで「長野」（17.0%）、「沖縄」（6.0%）、「千葉」（5.8%）と続いている。

Q15-2：移住・二地域居住の希望都道府県（MA）

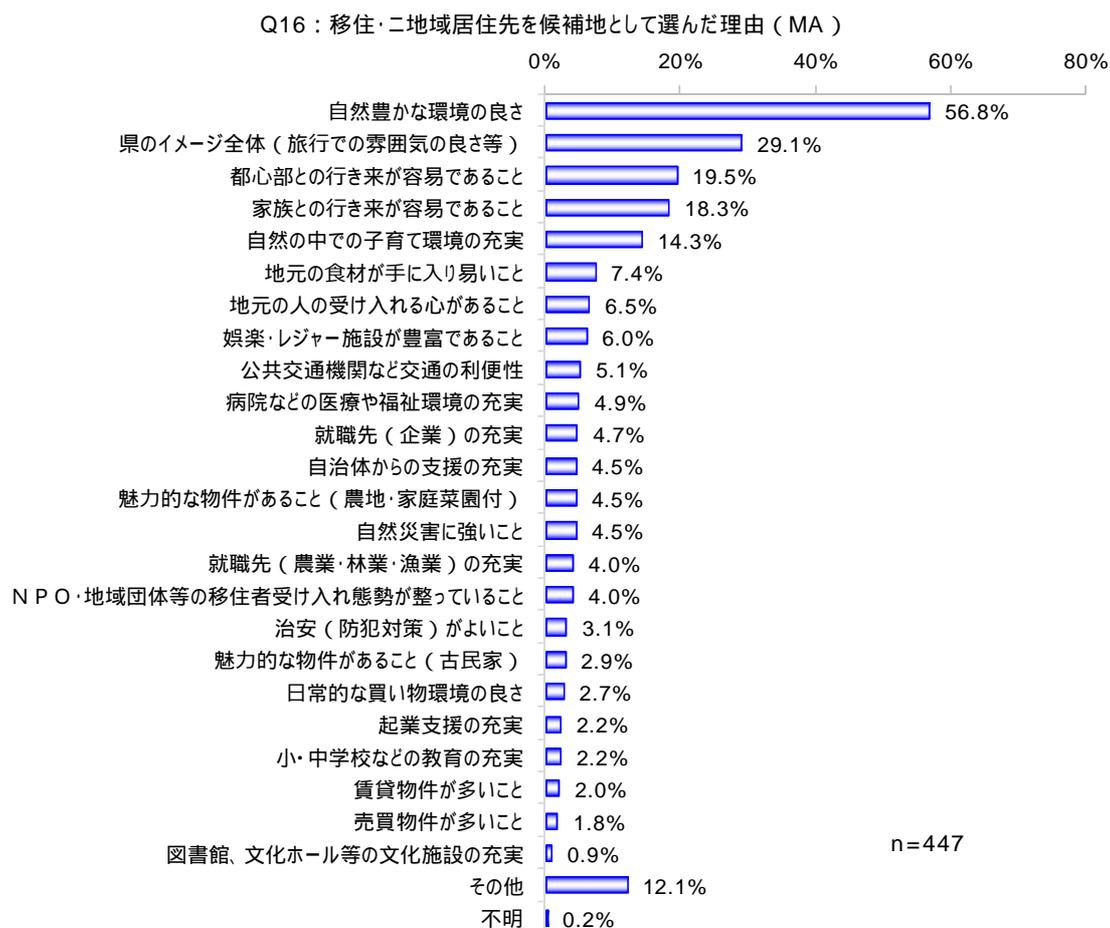


	件	%		件	%
山梨	109	24.4%	宮城	5	1.1%
長野	76	17.0%	香川	5	1.1%
沖縄	27	6.0%	愛媛	5	1.1%
千葉	26	5.8%	秋田	4	0.9%
北海道	25	5.6%	福井	4	0.9%
静岡	23	5.1%	愛知	4	0.9%
福島	15	3.4%	三重	4	0.9%
埼玉	13	2.9%	滋賀	4	0.9%
栃木	11	2.5%	奈良	4	0.9%
岐阜	11	2.5%	大分	4	0.9%
岡山	9	2.0%	宮崎	4	0.9%
神奈川	8	1.8%	山形	3	0.7%
新潟	8	1.8%	富山	3	0.7%
京都	8	1.8%	石川	3	0.7%
鹿児島	8	1.8%	大阪	3	0.7%
東京	7	1.6%	広島	3	0.7%
茨城	6	1.3%	青森	2	0.4%
群馬	6	1.3%	岩手	2	0.4%
兵庫	6	1.3%	和歌山	2	0.4%
山口	6	1.3%	鳥取	2	0.4%
福岡	6	1.3%	徳島	2	0.4%
長崎	6	1.3%	高知	2	0.4%
熊本	6	1.3%	その他	4	0.9%
サンプル数	447	100.0%			

その他	件数
愛知県周辺県	1
中部地区	1
富士の見える町	1
安全な所	1
計	4

問 16：移住・二地域居住先を候補地として選んだ理由（MA）

移住・二地域居住先の候補地が決まっている人に、候補地として選んだ理由をたずねたところ、「自然豊かな環境の良さ」が最も高く 56.8%、次いで「県のイメージ全体（旅行での雰囲気の良い等）」（29.1%）、「都心部との行き来が容易であること」（19.5%）と続いている。「その他」の項目としては「出身地だから」が多く見受けられた。



	件	%
自然豊かな環境の良さ	254	56.8%
県のイメージ全体（旅行での雰囲気の良さ等）	130	29.1%
都心部との行き来が容易であること	87	19.5%
家族との行き来が容易であること	82	18.3%
自然の中での子育て環境の充実	64	14.3%
地元の食材が手に入り易いこと	33	7.4%
地元の人を受け入れる心があること	29	6.5%
娯楽・レジャー施設が豊富であること	27	6.0%
公共交通機関など交通の利便性	23	5.1%
病院などの医療や福祉環境の充実	22	4.9%
就職先（企業）の充実	21	4.7%
自治体からの支援の充実	20	4.5%
魅力的な物件があること（農地・家庭菜園付）	20	4.5%
自然災害に強いこと	20	4.5%
就職先（農業・林業・漁業）の充実	18	4.0%
NPO・地域団体等の移住者受け入れ態勢が整っていること	18	4.0%
治安（防犯対策）がよいこと	14	3.1%
魅力的な物件があること（古民家）	13	2.9%
日常的な買い物環境の良さ	12	2.7%
起業支援の充実	10	2.2%
小・中学校などの教育の充実	10	2.2%
賃貸物件が多いこと	9	2.0%
売買物件が多いこと	8	1.8%
図書館、文化ホール等の文化施設の充実	4	0.9%
その他	54	12.1%
不明	1	0.2%
サンプル数	447	100.0%

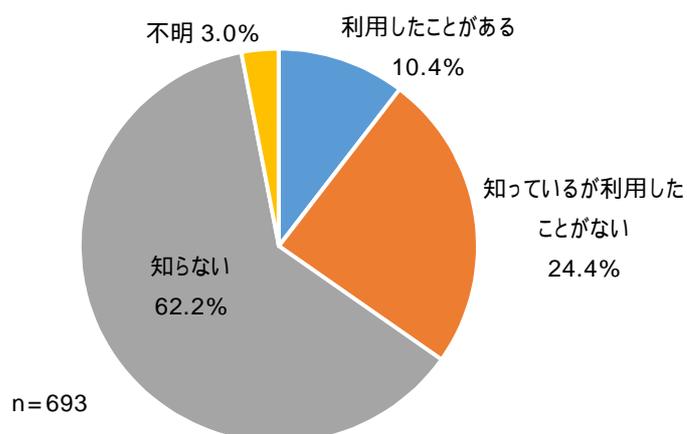
その他	件数
出身地だから	12
親の故郷	4
家がある	3
知人がいるから	2
日照時間	2
インフラの充実、風景	1
エネルギー産業があり、経済が安定	1
のどか	1
バスが通っていること	1
移住者が多い	1
温暖	1
温暖化が進んでも住み易そう	1
海	1
結婚相手がいるので	1
妻の故郷	1

その他	件数
自治体の熱意	1
自然栽培農業の推進（岡山県）	1
主人が住んでいて旅行にも行ったから	1
主人の実家	1
住んだことがあるため	1
出身地から出たくない	1
所有土地があるから	1
親族や友人が近いこと	1
暖かいから	1
知っている土地だから	1
東京との距離感	1
夫婦円満の為	1
復興のため	1
友人が居住したこと	1
未記入	7
計	54

問 17：「やまなし暮らし支援センター」を知っていますか（SA）

「やまなし暮らし支援センター」については「知らない」が最も高く 62.2%、「知っているが利用したことがない」（24.4%）、「利用したことがある」（10.4%）であった。

Q17：「やまなし暮らし支援センター」を知っていますか（SA）

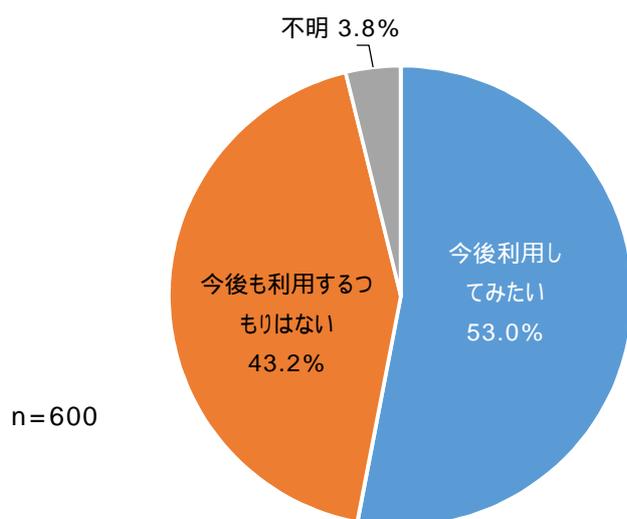


	件	%
利用したことがある	72	10.4%
知っているが利用したことがない	169	24.4%
知らない	431	62.2%
不明	21	3.0%
サンプル数	693	100.0%

問 18：「やまなし暮らし支援センター」を今後利用してみたいと思いますか（SA）

今後の「やまなし暮らし支援センター」の利用希望については、「今後利用してみたい」は 53.0%、「今後も利用するつもりはない」は 43.2%で、＜利用したい＞が＜利用するつもりはない＞を 10 ポイントほど上回っている。

Q18：「やまなし暮らし支援センター」を今後利用してみたいと思いますか（SA）



「やまなし暮らし支援センター」を「利用したことがない」「知らない」と答えた方

	件	%
今後利用してみたい	318	53.0%
今後も利用するつもりはない	259	43.2%
不明	23	3.8%
サンプル数	600	100.0%

やまなし暮らしアンケート

あなたご自身のことやお住まい、ご家族について

問1 あなたの年齢は何歳ですか？（1つに ）

- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| 1. 10代以下 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 |
| 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代以上 | |

問2 あなたの性別についてお聞きします。（1つに ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 ご職業についてお聞きします。（1つに ）

- | | | | | | |
|--------------|---------|---------|------------|----------|-------|
| 1. 会社員 | 2. 公務員 | 3. 団体職員 | 4. 自営業 | 5. 主婦（夫） | 6. 学生 |
| 7. パート/アルバイト | 8. 派遣社員 | 9. 無職 | 10. その他（ ） | | |

問4 あなたの現在の居住地はどちらですか。

() 都・道・府・県

問5 あなたのご出身（高校生までに最も長く住んだ地）はどちらですか。

() 都・道・府・県

問6 ご結婚はされていますか。（1つに ）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 結婚している | 2. 結婚していない |
|-----------|------------|

問7 家族構成についてお聞きします。（1つに ）

- | | | | |
|-----------|---------|---------------|-----------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 夫婦のみ | 3. 二世帯世帯(親と子) | 4. 三世帯世帯(親と子と孫) |
| 5. その他（ ） | | | |

問8 収入についておうかがいします。

（それぞれあてはまる番号を下の選択肢から選び（ ）に記入してください）

問8-1 現在の年収・・・・・・・・・・（ ）

問8-2 移住先での最低希望年収・・・・・・・・（ ）

- | | | |
|------------------|------------------|------------------|
| 1. 100万円未満 | 2. 100万円～300万円未満 | 3. 300万円～500万円未満 |
| 4. 500万円～700万円未満 | 5. 700万円～1000万円 | 6. 1000万円以上 |

田舎暮らし、移住について

問9 田舎暮らし、移住についてはどんなお考えですか？（はいくつでも）

1. 雑誌やHPで情報収集をしている
2. 田舎暮らし・移住相談窓口を訪れたことがある
3. 田舎暮らし・移住のセミナーや相談会に参加したことがある
4. 移住先での物件や仕事について検討している
5. 移住を検討する目的で現地を訪れたことがある
6. その他（ ）

問10 田舎暮らし、移住についてはどんな形態をお考えですか？（1つに ）

- | | | |
|--------------|------------------|-------------|
| 1. 移住（単身） | 2. 移住（家族と一緒に） | |
| 3. 二地域居住（単身） | 4. 二地域居住（家族と一緒に） | 5. 特に決めていない |

問11 移住先では何をしたいとお考えですか？（1つに ）

- | | | | |
|------------------|-------------|-----------|---------------|
| 1. 農業 | 2. 林業 | 3. 漁業 | 4. 自営業（現在と同じ） |
| 5. 自営業（新規事業を始める） | 6. 就職（企業等） | | |
| 7. 半農半X | 8. 特に決めていない | 9. その他（ ） | |

問12 いつごろから移住・二地域居住を始めたいとお考えですか？（1つに ）

- | | | | |
|----------------|---------|-----------|---------|
| 1. 条件が整えばすぐにでも | 2. 1年以内 | 3. 2～3年以内 | 4. 時期未定 |
|----------------|---------|-----------|---------|

問13 田舎暮らし、移住に関する情報をどのように入手していますか？（現在入手していない方は、今後、どのように入手したいですか？）（はいくつでも）

全国的な相談窓口

1. ふるさと回帰支援センター
2. 移住・交流情報ガーデン
3. 移住・交流推進機構(JOIN)

自治体の相談窓口

4. 県の窓口
5. 各市町村の窓口
6. やまなし暮らし支援センター

イベント

7. 自治体主催の相談会・セミナー
8. 自治体主催の現地ツアー
9. 全国の自治体に参加するフェア（ふるさと回帰フェアなど）
10. 不動産事業者が主催する相談会・ツアーなど

インターネット

11. ふるさと回帰支援センターHP
12. 全国移住ナビ
13. 移住・交流推進機構HP
14. 各自治体HP
15. 現地の施設・NPO等のHP
16. その他（ ）

SNS

- | | | |
|--------------|-------------|------------|
| 17. Facebook | 18. Twitter | 19. その他（ ） |
|--------------|-------------|------------|

雑誌・新聞

- | | | |
|-----------------|-------------|-----------|
| 20. TURNS | 21. 田舎暮らしの本 | 22. SINRA |
| 23. その他の雑誌（ ） | | |
| 24. 新聞：全国紙（ ）新聞 | | |
| 地方紙（ ）新聞 | | |
| 25. その他（ ） | | |

問 14 移住・二地域居住を決める際、移住先の自治体が行う支援で利用したいものは何ですか？（3つに ）

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 相談窓口による就職の情報提供 | 8. お試し住宅による長期滞在（1～2年） |
| 2. 相談窓口による生活全般の情報提供 | 9. 民宿等との提携による短期滞在（1～2カ月） |
| 3. 空き家バンクなど物件の情報提供 | 10. 田舎暮らし・農業体験ツアー（1～2日） |
| 4. ホームページによる情報提供 | 11. 空き家を見学できるツアー |
| 5. パンフレット・ガイドブックによる情報提供 | 12. 既移住者との現地交流会 |
| 6. 移住に関するセミナー | 13. 地元の人と触れ合えるイベント |
| 7. 移住に関する相談会 | 14. 空き家など移住先住居改修への補助 |
| | 15. その他（ ） |

移住候補地および山梨県について

問 15 移住・二地域居住の候補地は、どちらの都道府県をお考えですか。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. () 都・道・府・県 | 2. 候補地は決まっていない |
|----------------|----------------|

問 16 上で答えた移住先を候補地として選んだ理由はどれですか？（3つに ）

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 県のイメージ全体（旅行での雰囲気良さ等） | 13. 自然の中での子育て環境の充実 |
| 2. 自然豊かな環境の良さ | 14. 小・中学校などの教育の充実 |
| 3. 就職先（企業）の充実 | 15. 図書館、文化ホール等の文化施設の充実 |
| 4. 就職先（農業・林業・漁業）の充実 | 16. 病院などの医療や福祉環境の充実 |
| 5. 起業支援の充実 | 17. 日常的な買い物環境の良さ |
| 6. 自治体からの支援の充実 | 18. 公共交通機関など交通の利便性 |
| 7. NPO・地域団体等の移住者受け入れ態勢が整っていること | 19. 都心部との行き来が便利であること |
| 8. 地元の人を受け入れる心があること | 20. 家族との行き来が容易であること |
| 9. 売買物件が多いこと | 21. 娯楽・レジャー施設が豊富であること |
| 10. 賃貸物件が多いこと | 22. 自然災害に強いこと |
| 11. 魅力的な物件があること（古民家） | 23. 治安（防犯対策）がよいこと |
| 12. 魅力的な物件があること（農地・家庭菜園付） | 24. 地元の食材が手に入りやすいこと |
| | 25. その他（ ） |

問 17 山梨県では、移住・就職の相談窓口「やまなし暮らし支援センター」を、東京・有楽町の東京交通会館に開設しています。知っていますか？（1つに ）

- | | | |
|--------------|--------------------|---------|
| 1. 利用したことがある | 2. 知っているが利用したことがない | 3. 知らない |
|--------------|--------------------|---------|

問 18 「やまなし暮らし支援センター」を「利用したことがない」「知らない」と答えた方に伺います。今後利用してみたいと思いますか？（1つに ）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 今後利用してみたい | 2. 今後も利用するつもりはない |
|--------------|------------------|

問 19 移住や二地域居住等について、ご意見をご自由にお書きください。

アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

